

弦楽七重奏による

「メタモルフォーゼン」

浪漫派の変容

〜ブラームスからリヒャルト・シュトラウスへ



白井圭 (ヴァイオリン)
Kei Shirai, violin



岡本誠司 (ヴァイオリン)
Seiji Okamoto, violin



成田寛 (ヴィオラ)
Hiroshi Narita, viola



小峰航一 (ヴィオラ)
Koichi Komine, viola



山崎伸子 (チェロ)
Nobuko Yamazaki, violoncello



矢口里菜子 (チェロ)
Rinako Yaguchi, violoncello



石川滋 (コントラバス)
Shigeru Ishikawa, contrabass

Metamorphosen

J.ブラームス:弦楽五重奏曲 第2番 ト長調 op.111

R.シュトラウス:歌劇「カプリッチョ」より“プレリュード”(弦楽六重奏)

R.シュトラウス:メタモルフォーゼン TrV 290 (弦楽七重奏版)

2026年12月1日(火) 19:00開演 (18:30開場)
全席指定 5,500円(税込)

Hakuju Hall

先行発売日
2026年9月5日(土)
一般発売日
2026年9月12日(土)



チケットお申し込み

Hakuju Hall チケットセンター

03-5478-8700 11:00~17:00 (火~金※祝日・休館日を除く)

オンラインチケット予約 <https://hakujuhall.jp>

ローソンチケット <https://l-tike.com/> イープラス <https://eplus.jp/>

主催:Hakuju Hall / 株式会社 白寿生科学研究所

弦楽七重奏による「メタモルフォーゼン」

浪漫派の変容 ～ブラームスからリヒャルト・シュトラウスへ

円熟したロマン派の美をそれぞれに体現した2人の作曲家、ブラームスとリヒャルト・シュトラウスの意外な関係を、対話に満ちた室内楽で響きます。プログラムの前半には、既に巨匠の域に達しつつあったブラームスの新たな境地への端緒となった「弦楽五重奏曲第2番」を。その後の「ロマン派」の行方を暗示するような、緻密で力強い音楽世界を築き上げます。後半では、若き日にブラームスからの影響を受けたりヒャルト・シュトラウス

の作品を特集。「歌劇「カプリッチョ」より“プレリュード”」では、優美で繊細な対話が織りなす音の綾を、「メタモルフォーゼン」では、深い哀悼と濃密な弦の響きが、古典回帰によるみごとに手法の中に浮かび上がります。気鋭の若手、中堅、円熟のヴェテランによる緊密なアンサンブルによって紡がれる、時代を超えた音楽の対話。「ロマン派」の豊かな響きの「変容」を、ぜひ会場でご体感ください。



(写真:kazumichi kidera (FUJ))

白井 圭 (ヴァイオリン)

Kei Shirai, violin

トリニダード・トバゴ共和国生まれ、東京藝術大学を経てウィーン国立音楽大学で学ぶ。ミュンヘン国際音楽コンクール第2位及び聴衆賞などを受賞。神戸市室内合奏団、NHK交響楽団ゲスト・コンサートマスターを歴任。国内外のオーケストラに客演するほか、ソリスト、室内楽奏者として各地で演奏。トリオ・アコード、ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ、ザ・ブラザー・クインテットのメンバー。2023年より鶴沼音楽アカデミーを主宰。



(写真:武藤章)

山崎 伸子 (チェロ)

Nobuko Yamazaki, violoncello

広島生まれ。桐朋学園大学卒業。齋藤秀雄、レイス・フラシヨ、堤剛、安田謙一郎、藤原真理、ビエール・フルニエ各氏に師事。2007年から10年にわたりチェロ・ソナタ・シリーズを開催、19年には「J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲」全曲演奏会を行い、好評を博した。「村松賞」、「グローバル音楽賞第1回奨励賞」、「東燃ゼネラル音楽奨励賞」受賞。現在、桐朋学園大学特任教授、東京藝術大学名誉教授。使用楽器はヒエロニムス・アマティ1641年製。26年は、デビュー50周年の記念年を迎え、各地で公演を予定している。



(写真:S.Ohsugi)

岡本 誠司 (ヴァイオリン)

Seiji Okamoto, violin

第19回J.S.バッハ国際コンクールのヴァイオリン部門第1位、2021年ARDミュンヘン国際音楽コンクールヴァイオリン部門第1位など、受賞歴多数。現在はドイツを拠点に、ヨーロッパおよび日本でソリストや室内楽奏者、オーケストラのコンサートマスターとして精力的な演奏活動を行いつつ、ライブツィヒやベルリンの大学では後進の指導にも当たっている。NPO法人イエロー・エンジェルよりM.ゴフリヤー(1702年製)の貸与を、日本ヴァイオリンソサエティよりF.ガリアーノ(1777年製)の貸与を受けている。オフィシャル・ホームページ: <https://seijiokamoto.net/>



矢口 里菜子 (チェロ)

Rinako Yaguchi, violoncello

東京藝術大学、ドレスデン音楽大学にて研鑽を積む。第31回霧島国際音楽祭賞、第10回ビバホールチェロコンクール第1位ほか入賞多数。近年は山形交響楽団定期演奏会において広上淳一氏と共演し、その演奏はBSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」にて放送され反響を呼んだ。また、同番組の弦楽四重奏団「The 4 Players Tokyo」メンバーとして定期的に出演するほか、ピアニスト館野泉氏との共演を重ねる。現在、山形交響楽団首席チェロ奏者。



成田 寛 (ヴィオラ)

Hiroshi Narita, viola

1986年より新日本フィルに約10年在籍。その間二度に渡りデン・ハーグ王立音楽院に留学、V.メンデルスゾーン氏に師事。その後新星日響/東京フィルの首席を経て現在は山形交響楽団首席ヴィオラ奏者を務めている。また、鈴木秀美、若松夏美、L.コッボラ、S.ホッホランドの各氏等との室内楽共演、楽遊会弦楽四重奏団やオーケストラ・リベラ・クラシカ、パッサ・コレギウム・ジャパン等のメンバーとしても活動している。



小峰 航一 (ヴィオラ)

Koichi Komine, viola

東京藝術大学附属高校、同大を経てパリ国立高等音楽院を最高の成績で卒業。パリ管弦楽団アカデミー生、札幌交響楽団首席奏者、京都市交響楽団首席奏者を経て、現在東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者。紀尾井ホール室内管弦楽団、関西弦楽四重奏団各メンバー。京都市立芸術大学、相愛大学非常勤講師。「モノローグ」「ダイアローグ」がレコード芸術誌特選盤に選ばれる。



石川 滋 (コントラバス)

Shigeru Ishikawa, contrabass

読売日本交響楽団ソロ・コントラバス奏者、洗足学園大学客員教授、桐朋学園大学非常勤講師。東京生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業。大学在学中、桐朋学園大学ディプロマ・コースにも在籍し、堤俊作にコントラバスを師事。88年渡米、エール大学音楽学部にてゲイリー・カーに師事し、ジュリアード音楽院にてユージン・レヴィンソンに師事。ニューワールド交響楽団首席奏者、フロリダ・フィルハーモニック・オーケストラ首席奏者、スイスのベルン交響楽団ソロ首席奏者を経て、13年より読売日本交響楽団ソロ・コントラバス。



〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5

Tel:03-5478-8867

電車:代々木公園駅(千代田線)出口1より徒歩5分

代々木八幡駅(小田急線)南口より徒歩5分

バス:富ヶ谷バス停下車 徒歩1分(渋谷駅西口バスターミナルより10分)

※渋谷63(中野行) 渋谷64(中野行) 渋谷66(阿佐ヶ谷行) 渋谷69(笹塚循環)



LINE 公式アカウント

《LINEお友だち限定》

先行発売日より、オンラインでご購入いただけるほか、主催公演情報をいち早くお届けいたします。

友だち追加はこちらから! @hakujuhall

検索



【ご購入時の留意点】

- *一度ご予約・ご購入いただいたチケットの変更、キャンセルはできません。また、公演中止の場合を除き、出演者・曲目・曲順の変更及びお客様のご都合によるチケットの払い戻しはいたしかねます。
- *最後列Q列はリクライニング席となります(チケット料金は変わりません)。
- *未就学児の入場はご遠慮ください。
- *車椅子でご来場のお客様はあらかじめHakuju Hallまでご連絡ください。
- *ホールに駐車場はございません。

HAKUJU

株式会社 白寿生科学研究所は、音楽を通じて
“ゆとりある精神”を実現する場を提供いたします

BEYOND
100年
HAKUJU
ハクジュを創って、日本。